

# 公益社団法人日本技術士会 CPD行事実施報告書

開始日時	平成28年11月16日(水)	18時00分
終了日時	平成28年11月16日(水)	20時00分
名称	第41回CPD研修会(県内技術士会4団体の合同勉強会)	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉県庁 本庁舎1F多目的ホール(千葉市中央区市場町1-1)	
行事内容	講演1「都市・土木史について」 講師:阿部 貴弘氏 日本大学工学部准教授 講演2「i-Constructionについて」 講師:柘谷 有吾氏 国土交通省大臣官房 技術調査課 事業評価・保全企画官 講師:西原 研一氏 コマツレンタル(株) スマートコンストラクション推進室長	
参加人数	76名(内訳 支部13、県庁53、千葉工大2、船橋8)	

第41回CPD研修会は、県庁技術士会、船橋市技術士会、千葉工業大学技術士会及び当支部の県内技術士会4団体による合同勉強会を実施した。

講演1は「都市史・土木史とまちづくり」に関する講演であった。過去を学ぶことだけが目的ではなく過去を学ぶことを通して、いまを評価し、将来を見通す力を養うことであると、都市史・土木史に向き合う講師の姿勢が示された。最後に、地域史・生活史を見直し、まちの価値を読み解き新たな産業を創出することなどを学ぶことが重要である、と締めくくった。

講演2は2人の講師による講演であった。

「i-Construction」は国土交通省で進めているICTの活用による、建設生産性向上を目指す取組であり、国交省の講師からその概要の説明があった。まだ課題も多くこれからの対応が期待される。建設現場の生産性革命では、建設業の給与、休暇、希望の「新3K」も提唱されている。

コマツレンタル(株)の講師からは「スマートコンストラクション」として、公共工事に適用された工事の具体例について紹介があった。今回の勉強会で幅広い情報を得て技術士業務にも大いに参考となったと思う。



阿部講師



柘谷講師



西原講師

